



ロータリーは
機会の扉を開く

国際ロータリー2590地区

KAWASAKI ASAO ROTARY CLUB

川崎麻生ロータリークラブ

会長 蓬田 忠

幹事 川崎 航



大矢 紀

第1313回 例会記録 2020年7月10日(金) S.A.A.委員長 中山 隆弘

【開会点鐘】蓬田 忠 会長【S.A.A.】中山 隆弘 委員長

【例会場】ホテルモリノ

【ソング】ロータリーソング『それでこそロータリー』

【ゲスト・ビジター紹介】

蓬田 忠 会長

◆三浦 みさき様

(三浦商事有限会社 代表)

※雪井洋子会員のご友人



【会長報告】 蓬田 忠 会長

1. ガバナー事務所より 災害被災地

支援の義援金のお願い。

年初に1度 会員一人当たり

2,000円程度 ※特別会計より支出

の為、8月の理事会で検討予定。

2. R米山記念奨学会より、

上期普通寄付金のお知らせ。4,500円×31名=139,500円

3. ロータリー囲碁同好会より、『全国囲碁大会』の案内。

10月3日(土)9:30 登録受付 日本棋院本院 会費 7,000円

4. 川崎高津RCより、三富ガバナー補佐表敬訪問のお知らせ。

7月17日(金)

5. 川崎・しんゆり芸術祭 2020 実行委員会より、7月から12月

迄の招待講演の案内が届く。

6. 第一回会長幹事会が7月8日(水)に行われました。

【佐藤達弥会員へご結婚のお祝い贈呈】

〈佐藤達弥会員コメント〉「お祝いをいただき有難うございます。

6月20日は縁起の良い日ということで、その日に入籍いたしました。

おない年です。今後とも宜しくお願い致します。」



【幹事報告】

川崎 航 幹事

★例会変更

◎川崎中原RC

《お知らせ》タウンニュース07/11号の『人物風土記』に蓬田会長が掲載されております。

<https://www.townnews.co.jp/0205/2020/07/10/533789.html>

《7月8日の会長幹事会での報告》

川崎西 RC の奨学生が無事にエクアドルへ帰国できました。しかし、帰りのチケットがコロナの影響で、いろいろな方法を試しましたがキャンセルできず、取りあえず新たにクラブの方で支払ってチケットを購入し、帰国できました。その代金を各クラブの会員で負担することになりました。宜しくお願いいたします。

【出席委員会】

円城寺 広明 委員長

| 例会 | 会員 | 出席 | 欠席 | 修正 | 出席率 |
|-------|----|----|----|----|-------|
| 1313回 | 31 | 22 | 9 | | 71.0% |
| 1312回 | 31 | 26 | 5 | 2 | 90.3% |
| 1311回 | 31 | 23 | 8 | 0 | 74.2% |

第1314回例会 7月17日(金) 招聘卓話、就任挨拶

ホテルモリノ

第1315回例会 8月7日(金) 定例理事会、セミナー報告

ホテルモリノ

第1316回例会 8月21日(金) 通常例会(納涼会中止)

ホテルモリノ

【例会日】第1・2金曜日 12:30~13:30 【例会場】ホテルモリノ 新百合丘7F TEL: 044-953-5111

【例会日】第3・4金曜日 12:30~13:30 【例会場】百合ヶ丘カントリー倶楽部 2F TEL: 044-966-1300

※第5金曜日 休会または移動例会, 他 連絡先: 川崎麻生ロータリークラブ事務所 TEL: 044-951-1322

【各委員会寄付】

| 委員会 | 第 1313 回(件数) | 合計 |
|------------|--------------|---------|
| ニコニコ委員会 | 21 件 | ¥21,000 |
| ロータリー財団委員会 | 1 件 | ¥10,700 |

【ニコニコ委員会 メッセージ】

◇蓬田忠会長【大雨により九州、長野、岐阜 亡くなった方々のご冥福とお見舞い申し上げます】

◇梶俊夫会員

【本日は7月10日ナツウの日です】

- ◇川崎航幹事 ◇青戸慶太会員 ◇碓井美枝子会員
◇宇津木茂夫会員 ◇梅澤馨会員 ◇円城寺広明会員
◇親松明会員 ◇木村良三会員 ◇佐藤達弥会員
◇鈴木昭弘会員 ◇鈴木憲治会員 ◇鈴木豊成会員
◇中山隆弘会員 ◇長瀬敏之会員 ◇森茂則会員
◇森啓伊会員 ◇門間亜砂子会員 ◇山下俊也会員
◇雪井洋子会員 以上、ご協力ありがとうございました。

森 啓伊 委員長



【ロータリー財団委員会 メッセージ】 宇津木 茂夫 委員長

◇鈴木昭弘会員 貴協会のご協力有難うございました。

【就任挨拶】

◆川崎 航 幹事

「会長方針にあるように、地域に密着し、会員同士の輪を大切にとのスローガンをベースに、会員の増強を図りたいと思います。

また現在の会員のコミュニケーションや関係性を今よりも上げていきたいと思っております。今年度はコロナの関係で経済的な影響を受けておりますので、厳しいとは思いますが、クラブとして何とか乗り切って健康に気をつけて毎日を過ごして頂きたいと思っております。また今年度は、前年度からの引き継ぎですが、1名のご入会を迎え、また更に良い流れが続くように思います。簡単ではございますが、ご挨拶に替えさせていただきます。」

◆鈴木 昭弘 クラブ奉仕委員長

「一年間頑張りますのでよろしくお願いたします。

方針は活動計画書にも書きましたが、コロナ禍で大変な状況のなか、ロータリーの方針や会長方針に沿って、会員が活動しやすいような環境作りと地域貢献活動への積極的なアプローチをしていけるか、と思っております。また、次年度の創立 30 周年に向けてさらに会員同士の輪を深めて、団結が出来ますように努力いたします。コロナの影響を踏まえて、新しい形でのクラブ活動、奉仕活動の在り方をこれから模索していければ、と思っております。実施計画としては、親睦活動や会員相互理解に力を入れて、次年度に向けて一致団結して皆で盛り上げてい

きたいと考えております。

また、各委員会と連結して、地域に何ができるのか、を模索していきたいと思っております。

あと、従来のロータリー活動を尊重しつつ、会長方針である 戦略活動の開催を推進して、どの様なロータリー活動が相応しいか、未来に向けての活動の種まきのシーズンであればいいなと思っております。どうぞ一年間宜しくお願い致します。」

◆佐藤 達弥 職業奉仕委員長

「今年度の方針については、ロータリーの基本理念である職業奉仕を通じて、今回のテーマにあるように会員一人一人の社会への関心と影響の機会を広げる、ということの基本方針に掲げたいと思っております。コロナウィルスの影響で、今までの職業の在り方が変わっていると思っております。しかし変えてはいけないという価値観を大切にしながら、ロータリーとして変化する社会に対応して求められ続けるような奉仕活動ができるように、何か新たな試みが出来ればと考えております。

実施計画としては、例会ごとに四つのテストを唱和する、職場訪問の実施、招聘卓話ですが、今までと違ったものが取り入れられればいいなと思っております。未熟ではございますが、今年度どうぞ宜しくお願い致します。」

◆木村 良三 青少年奉仕委員長

「青少年奉仕は子供達に夢と希望を与えるという大事な活動の一つです。ロータリーの定義では青少年とは 30 歳までとなっております。若い人達の多様なニーズを認識して、より良き未来を確かなものに導く、という定義があります。方針としては、この地域の青少年の模範となるように、ということと、良き指導者、模範であるというルールがあります。ロータリアンの方々は、模範となるような行動を認識して頂きたいと思っております。実施計画としては、5月が青少年奉仕月間なので、ちょうど5月に麻生区の子供達のTボール大会があり、そのスポンサーに空きがあるので、日にちが近づいたら各方面やクラブで検討していただければ、と思っております。また、RYLA やその他プロジェクトがありましたら、積極的に参加したいと思います。今年度、どうぞ宜しくお願いいたします。」

【四つのテスト】木村 良三 会員 【閉会点鐘】蓬田 忠 会長
【会報委員会】 鈴木 眞一 委員長

◇文責:佐藤 達弥 委員 ◇写真:森 茂則 副委員長

